

■現行計画の体系

<b>■総論</b>	
基本理念	区内まるごとキャンパスに — 「文の京」、豊かな学びと交流を楽しむまち—
3つの基本目標	1) 豊かな時間を過ごせる環境づくり 2) 交流を通じた新たなコミュニティの創造 3) 多彩な連携によるネットワークづくり
5つの行動	「つくる」「伝える」「つなぐ」「活かす」「協働する」

<b>■分野別</b>	
生涯学習	①いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実 ②一人ひとりの学習や活動を支えるための情報提供、相談体制の整備・充実 ③区民・団体の主体的な活動の支援
スポーツ	①スポーツのきっかけづくり ②スポーツを楽しむ環境づくり ③スポーツ観戦の魅力向上 ④スポーツ指導者の育成
文化芸術	①だれもが文化芸術に親しむことのできる機会の充実 ②文化芸術活動を豊かにするための情報提供、相談体制の整備・充実 ③「文の京」の文化や歴史を伝承する仕組みづくり
観光	①まちあるきを中心とした資源の発掘・活用・創出 ②まちあるきや交流のための環境づくり ③観光まちづくりのための情報発信 ④観光まちづくりのための人材育成と体制づくり
国際交流	①国際理解を進める機会づくり ②国際交流を進める機会づくり ③外国人が快適に暮らせる環境づくり

■現行計画の体系に関する課題

- 理念・目標・5つの行動(総論)と各分野のあいだに一貫した関連性が感じにくい
- 区の実践が中心になっており、実践の結果としての区民の暮らし・楽しみがイメージしにくい
- アカデミー推進計画ならではの、各分野のとらえ方・定義が示されていない
- 5つの分野を統合したことによる相乗効果や横断性が見えにくい
- 各分野の事業と同じく、横断型プロジェクトが明確でない

■新しい計画の体系イメージ

<b>■総論</b>	
基本理念	区内まるごとキャンパスに — 「文の京」、豊かな学びと交流を楽しむまち— ・基本理念は、現行計画をそのまま踏襲します。 ・5つの分野に関するアカデミー推進計画ならではの定義・位置づけを分野毎に明記します。
4つの基本目標	1) 豊かな暮らしを楽しむ人づくり 2) 充実した時間を過ごせる環境づくり(現行計画の基本目標①) 3) 活動を通じた多様なつながりの構築(現行計画の基本目標②・③) 4) 街の資源を活かした新たな価値の創造 ・基本目標は、現行計画の3つの目標をベースとしつつ、「人づくり」「街」という観点を加味します。
3つの関わり方	1) みる…鑑賞・観戦など、具体的な活動への関心を高める、関わりを持つ 2) する…主体的に創作・活動し、自らを高める、楽しむ 3) ささえる…指導や組織を通じて他者の行動に関わる・支援する ・現行計画の「5つの行動」の主語は「区」であるのに対して、新しい計画では「区民」を主語とします。 ・「みる」は受動的、「する」は主体的、「ささえる」は他人との関わりの中で活動するイメージです。 ・3つの関わり方は、相互に補完しあい、循環するイメージ(右図)を持っています。

